



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

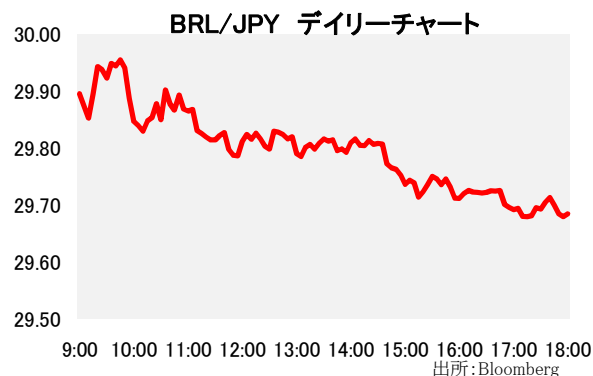
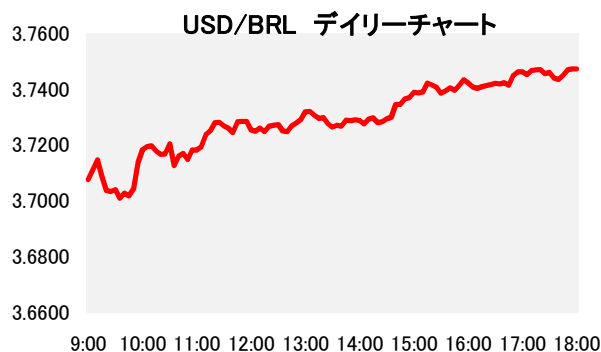
1. マーケット・レート

			7月20日	7月23日	7月24日	7月25日	7月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7700	3.7840	3.7490	3.6910	3.7470	+0.0560
	BRL/JPY	Spot	29.550	29.430	29.65	30.06	29.68	-0.38
	EUR/USD	Spot	1.1722	1.1692	1.1683	1.1731	1.1643	-0.0088
	USD/JPY	Spot	111.44	111.35	111.18	110.97	111.23	+0.26
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.794	6.793	6.769	6.710	6.733	+0.023
	Future	1Year(p.a.)	7.543	7.526	7.543	7.423	7.433	+0.010
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.427	3.345	3.275	3.333	3.364	+0.031
	USD	1Year(p.a.)	4.022	3.933	3.911	3.863	3.864	+0.001
株式	Bovespa指数		78,571.31	77,996.13	79,155.00	80,218.06	79,405.38	-812.68
CDS	CDS Brazil 5y		227.58	225.05	224.00	214.77	213.89	-0.88
商品	CRB指数		192.621	192.486	193.189	194.655	194.992	+0.34

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.71%	0.72%	0.76%
経常収支	\$250m	\$435m	\$729m
海外直接投資	\$6000m	\$6533m	\$2978m
(米)卸売在庫(前月比)	0.3%	0.0%	0.6%
(米)小売在庫前月比	--	0.0%	0.4%
(米)新規失業保険申請件数	215k	217k	207k
(米)失業保険継続受給者数	1733k	1745k	1751k
(米)耐久財受注(前月比)	3.0%	1.0%	-0.4%



3. 要人コメント

ムニューシン米財務長官	中国が為替操作を行っていないか人民元の動きを注視している。
-------------	-------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値3.6890で寄り付いた。2日連続で大きく買われた反動からレアルは売りが先行。NAFTA再交渉を巡る警戒感が低下したことを背景にドルが上昇する中、レアルは終日軟調な動きが続き、結局日中安値3.7470でクローズした。
- 本日、ライトハイザー米通商代表部(USTR)代表が北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉に関して、「最終的な詰め段階にあると期待する」と述べた。これを受けてドルは主要通貨に対して上昇する形となった。
- 本日開催されたECB理事会では主要政策金利を予想通り据え置いた。ドラギ総裁の会見では、少なくとも2019年夏の終わりまで政策金利を据え置くことを改めて表明。市場ではユーロ売りの反応が見られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。